

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和6年 3月28日

事業所名:晴る日 児童発達支援 高柳事業所

保護者等数(児童数)

回収数 29

割合 83%

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	26	2		1	・部屋も明るくいつもきちんとしており安心して過ごせる場所だと感じる。	
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	26			3	・先生の名札に資格の記載があれば聞きたいことを聞きやすい。 ・常時専門スタッフが在籍してほしい。	・名刺の検討をしていく ・常時専門スタッフが支援にあたっていることを今後もお知らせできる環境を整えていく。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	24	2		3		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	28	1			・玄関の鍵が開いているのが少し気になる。	・2階の放課後デイサービスとも協議し、安全対策を心掛けていく。
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	26	1		2	・丁寧に子供の今出来ること、これからの支援等話を聞いて貰えそれらが反映されていると	
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容	25			4		・事業所内で見えやすい場所に掲示することや、ガイドラインに沿って支援計画を作成させて頂いていることなど、支援計画の面談の際にお話させていただく。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	26			3		
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	26	1		2	・回来がめめるための子供が飽きずに楽しめています。	
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会が運営規定、利用者負担等について丁寧に説明がなされたか	13	3	1	12		
保護者 への 説明 等	10 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされ	28			1	・請求書の訂正が多い。	・お渡し前の確認を十分に行う。
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされ	26	1		2		
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか	14	5	2	8	・LINEや電話で報連相や子供の様子を伝えて貰えるため安心。 ・勉強会はないが相談事等親身になって聞いてくれる。	・令和6年4月からペアレントトレーニングの機会を設け、取り組む予定にしている。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	27	2				
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	24	3		2	・子供への接し方等いつも欲しい回答をもらえて助かっている。	
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されて子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されて	6	3	8	12		
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されて	24	2		3	・沢山の先生がいるため、全ての先生に話がきちんと入っているのか分からない。	・職員間で支援に必要な事項が共通理解されているか確認を十分とりながら日々の支援にあたりたい。
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	26	1	1	1	・利用時の記録があるため親と事業所とのやりとりが一目で分かりありがたい。	
18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	24	2		3	・月間だよりで分かりやすく伝えて貰えるため安心している。		

	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	27	1	1		・目につく場所に個人情報の書類が保管されていると感じる。	
常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	18	2		9	・避難訓練等していると思うが分からない ・この日に訓練したと教えてほしい。	・訓練マニュアルの掲示場所を分かりやすくしたり、訓練の実施内容を報告するようにしたい。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	14	3		12		
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	27	2			・迎えに行くと子供の楽しそうな声がいつも聞こえるので安心している。	
	23	事業所の支援に満足しているか	27	2			・通わせることが出来て良かった。	・今後も益々保護者様の御心に寄り添っていただけるように相談支援の場を増やしていきたい。

\*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

\*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されている。

\*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。